和字大系抄　丙

和字只傳
の佛房

伊地知文庫
文庫20
315
5

文庫20
315
5

[illegible]

と京極中納言定家卿乃ゝ辛と笑し

作

[illegible]

百敷もおなじ[illegible]

いかばかりの人よ百枝なりてあらんとも
きらるる人ぞかれいさりすくりて
ありて数とりてをりたるうりこく
ましてあるふるあれさらるいくさてあつぬ
ゐるをいかるぬ人なりさこそふてうへた
ちかるをしよりとうしるよ京蓮とりうる高
あ人を皆人京とい歌をうく
津の国のいく国の海りうをぬい
身をうくむひとやはひかをうん
やうとの池のうちのうりの人

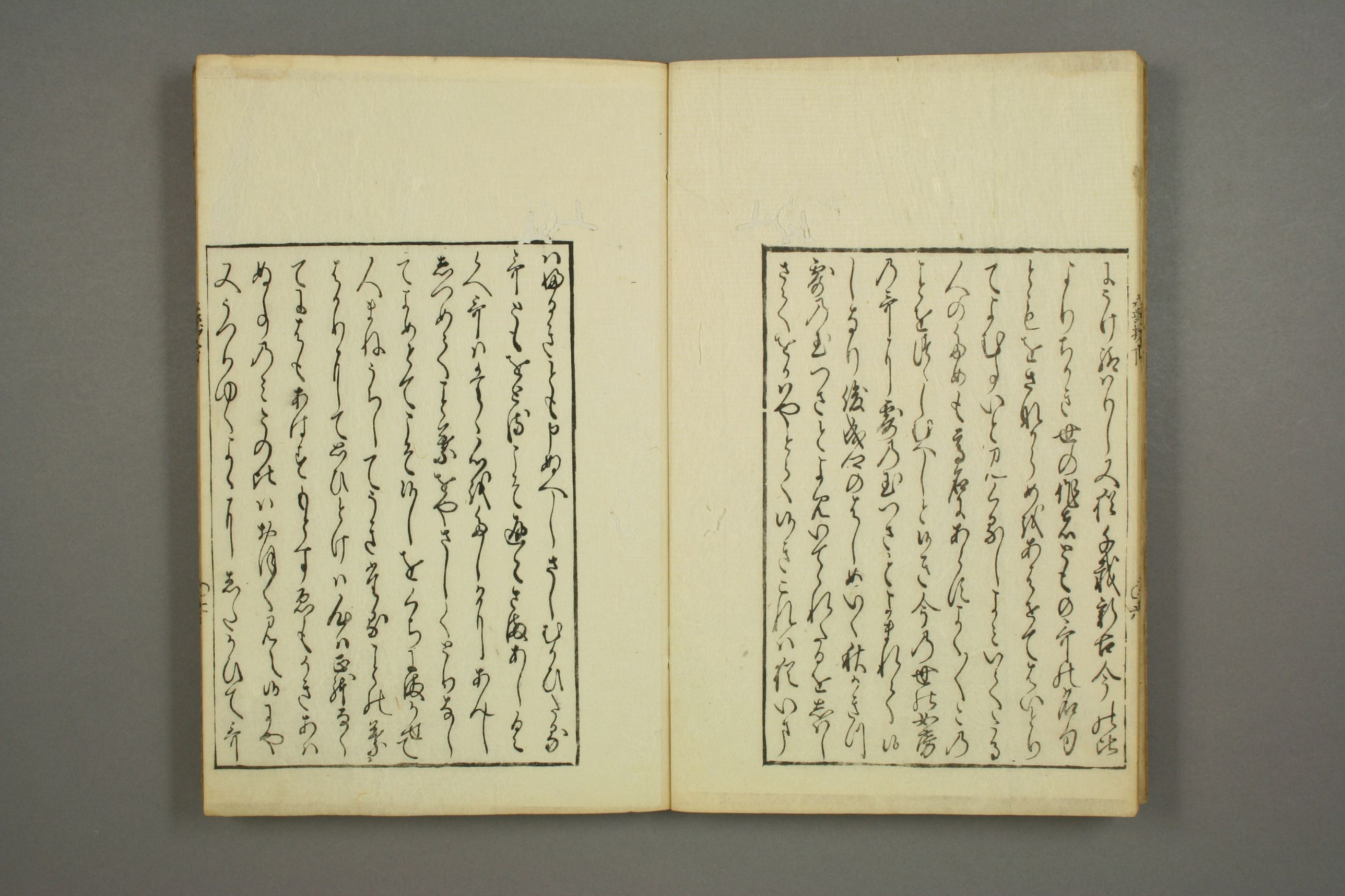
同くあるるよりはかりうり歌のこを
ゐるにあるにはひうくうりうるさ
かるたりかるうさ所うくあ
るる所ゐる詩りう為乃中と月をうく
とりう歌楊貴妃うりく唐帝乃ゐ
をとるりしあるかゐひいそれ
てやさうう牡しうこそうくうと
をるていいうてうひうひうそえ
ゆ人行をあ栗すをりうしあみ文
をようと志ようさいりまうされ

んしのさとに及りたかうらいかうす
きていうもひとちとてつのうす
きをはゆしいとのセいの句をとくもを
くめくく懐紙第二句こうを葉しく
懐すりたる光乃又享をといはとすを
りうるゆやうにくくをひちをを
とくいはきかとの句こうをいうもむ
海ふ来よりにかるれこうを月
んとをたりを又年をとれやうそ
ら年らつをとの名ちを先をにをんしりく

そのやうをとを高々うれをとれをれ
こをうをしやくひをれうを年乃
をいを句乃ををををををををを
をよを知ををををしてをををををを
ゆををいををりを後乃々せをを年
ををの年續後探すくくをん
をけいちをををうをを世をををを
作をををれを山をををかを
源氏の年よ
神めをく寒乃ゆをををををを

[illegible]

[illegible]

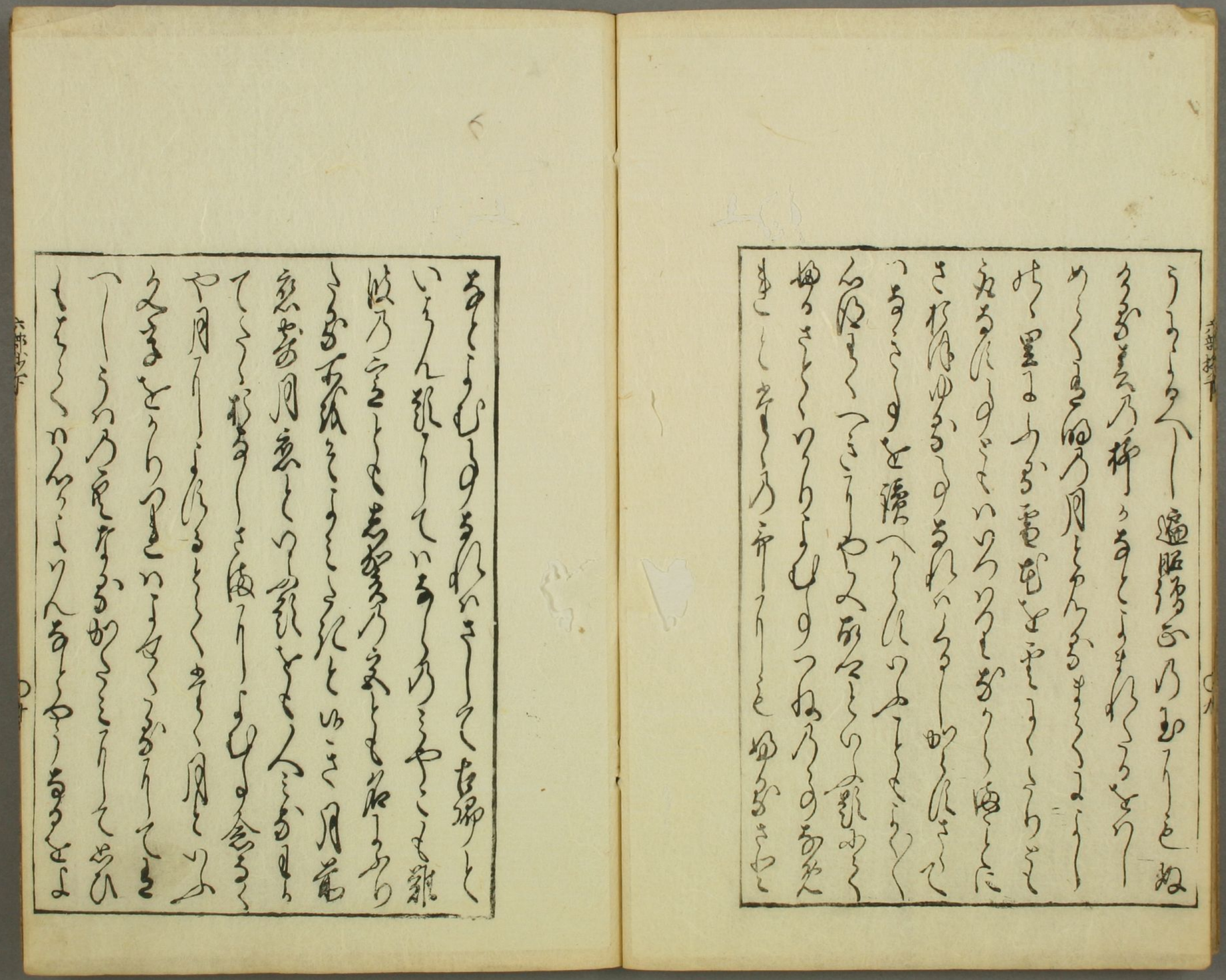


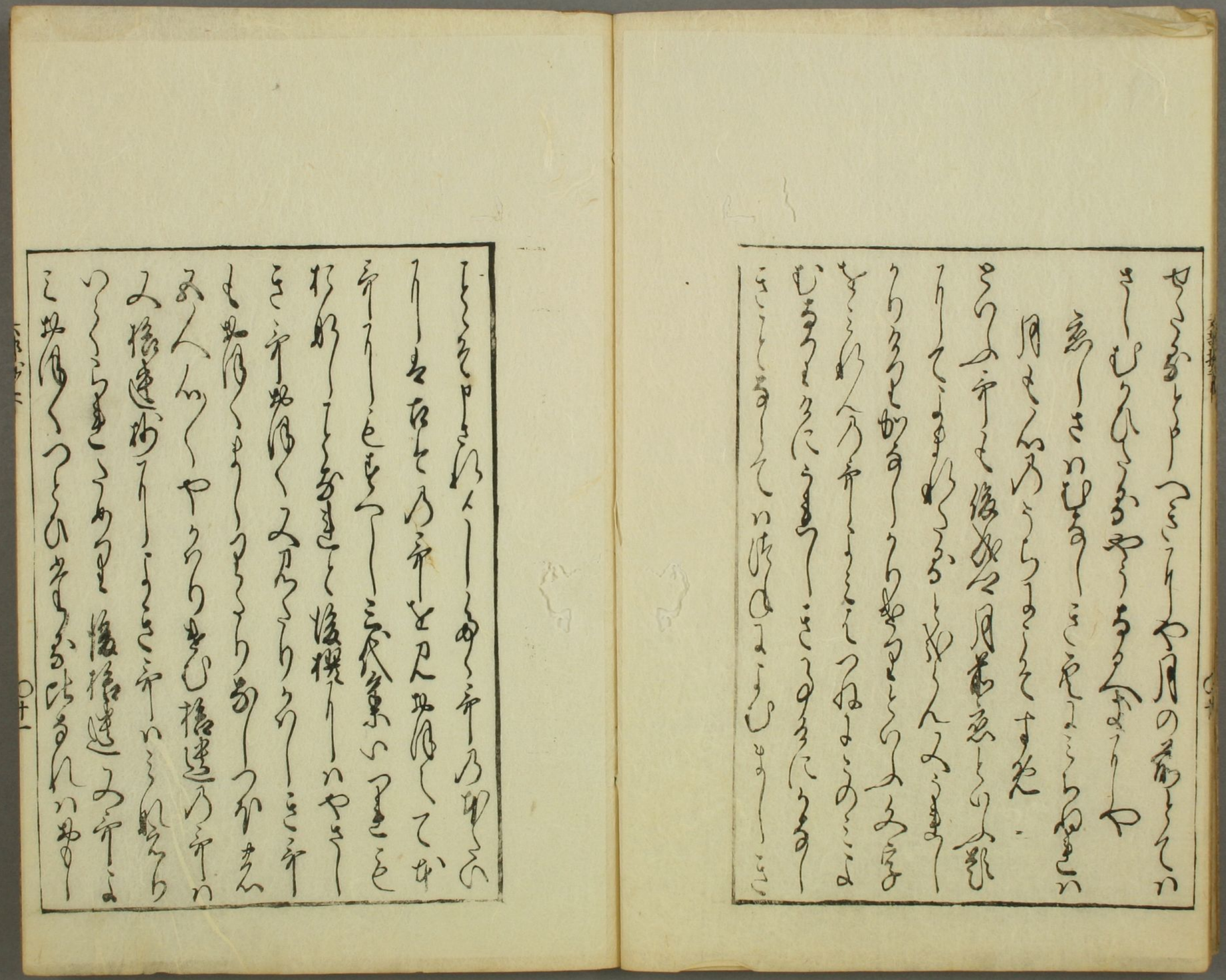
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]





此一帖去安嘉門院四条号の仏房
に侍りし命婦彼自筆本令書写
之了 ㊞

以三条殿御本重遍一字遍
写校合了